

RIテーマ

2001年-2002年度 週報

国際ロータリー第2750地区多摩東グループ 東京多摩グリーンロータリークラブ

MANKIND



IS OUR BUSINESS

人類が私達の仕事

# Weekly Report



クラブ会長  
テーマ

増強と活力、飛躍と理解、友情と感動

2002-5-22 第559回例会 NO.12-43 2002-5-29 発行

◎司会 SAA委員 伊澤ケイ子 5/8 最終訂正出席率 82.93%

◎点鐘 会長 足立潤三郎

・欠席者：遠藤 二郎・藤原 正範・萩生田茂夫  
北村 幸彦・小泉 博・佐伯 和廣  
杉野志保子・高村 弘・由井 眞司  
澄川 昇・正房 正孝

◎ロータリーソング「我等の生業」  
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 足立潤三郎  
・岡山西南 RC 椎原 裕二 様

・補填MU：杉野志保子 5/15 東京府中 RC  
菊池 敏 5/15 東京府中 RC  
阿部 華歌 5/15 東京府中 RC  
遠藤 二郎 5/17 地区協議会  
高村 弘 5/17 地区協議会  
由井 眞司 5/17 地区協議会

◎会務報告 会長 足立潤三郎  
・府中 RC 40周年記念参加のお礼状が届いています。  
・高野会員の卓話をよろしくお願ひします。

◎幹事報告 幹事 加藤喜三郎  
・「RotaryWorld」と多摩市福祉協議会の「福祉だより」  
を回覧します。  
・山岡聖子さんからのレポートが届いています。  
・狛江 RC より、例会変更が届いています。  
・稲城 RC の5月23日の例会を臨時休会とします。  
(小沢守利会員の奥様がお逝去されたため)

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 赤尾 恭雄

足立潤三郎 高野会員、卓話よろしくお願ひします。  
加藤喜三郎 高野さん、卓話楽しみにしています。  
関岡 俊二 お久しぶりです。  
田島真由美 伊澤さん有難う。高野会員お話し楽しみです。  
杉山 英巳 高野さん、卓話ご苦勞様です。  
大松 誠二 北海道旅行に行ってきました。ムネオハ  
ウスの久ちゃんハウスも見られませんでした。  
津守 弘範 高野さんの卓話楽しみにしています。  
村上 久 高野さん、卓話楽しみです。頑張ってください。  
海野 栄一 高野さん、よろしく。  
平野 行廣 5/17 地区協議会に出席された関係各  
位の皆さん、ご苦勞様でした。  
赤尾 恭雄 「財団の友」会員への入会を重ねてお願  
ひ致します。高野さん、卓話楽しみです。

◎次年度会務報告 会長エレクト 小坂 一郎  
・5月17日、地区協議会へのご参加有難うございま  
した。、松崎ガバナーエレクトの今後の活動方針も良く  
わかり、努力目標が出来たのではないかと思います。  
・本日1時40分より、臨時の被選理事会を行います。  
ご出席のほど、よろしくお願ひ致します。

## 【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 小林 和夫  
・会員総数 42名  
・出席義務者数 41名 (出席免除者：3名)  
・出席者 30名  
・欠席者 11名 (事前MU1)  
・出席率：75.61% (31/41)

本日の合計¥14,000 (累計¥946,347)

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号  
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491  
E-mail tamagr@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】足立潤三郎 【幹事】加藤喜三郎 【委員長】根本泰守 【副委員長】藤原正範

【委員】田島真由美・佐伯和廣・高木淳光・宮本誠・小泉武男



## ◎その他

### 地区R財団情報増進委員 赤尾 恭雄

- ・財団への寄付の税制上の優遇措置は、一括30万円以上の寄付で教育的プログラムに限ります。財団の日本事務局から国際交流基金を通して財団への寄付となりますので、国際交流基金の領収書が必要です。また、レートのお払いの時期を調べて、低いレートでの振込を考えています。

### 野球同好会 福島 達也

- ・多摩東グループの野球大会があります。9月5日の第1木曜日からで、勝ち進めば12日、19日の3週連続となります。初戦の相手が調布むらさき（前々年度優勝チーム）です。

## ◎卓話

### 「映画に見る子供達の群像」 高野 範城



- ・卓話はこれで9回目です。私は年間約10～20本ほどの映画を見ている。楽しくて心に残る映画が良い映画だと思っていますが、映画を観ると時折、仕事上や生き方で忸怩たる思いをさせられます。その時、もういちど頑張るための感動や元気を与えてくれるのも映画なのです。人間の機微を取り上げた映画は、イタリア映画に勝るものはないと思います。今まで見た映画の中で感動したものをご紹介します。「アラビアのロレンス」では、砂漠に夕日が沈む場面が印象に残っています。また、イギリス映画の「長距離ランナーの孤独」では、クリスチャンが日曜日に走ることをテーマにしたものがあります。日本映画でもハンセン病を取り上げた「砂の器」があります。越前海岸で親子が追われ、住民に石を投げられる場面は印象的です。物悲しい音楽とともに哀切のある映画でした。尾道を舞台にした「転校生」は男と女が入れ替わる面白い映画でした。「刑事ジョンブック」では、アメリカのアーミッシュという少数派のクリスチャンの映画で、近代文明とは無縁の生活をする人たちの話しです。また、映画を通して世界の人間模様が見えるものがあります。1939年のチャップリンの「独裁者」では、最後に床屋のオヤジに扮

したチャップリンが10分ほど演説をする場面がありますが、時代背景から考えて、良くあの映画を作ったのだと感心しています。私はチャップリンが大好きです。民族や宗教の壁を越えて、共通に笑って感動できる映画を作り、世界のあらゆる人たちから歓迎をされる偉大な人です。また、日常生活の中で、見失っていた大切なものに気付かせてくれるものもあります。黒沢昭の「七人の侍」では、『勝ったのは百姓だ』のせりふは忘れられません。人生の素晴らしさを知ったのは、「ニューシネマパラダイス」です。映画に身を捧げた男の映画で、これを見なければ映画好きではないといわれています。私は映画を観に行くと、必ずパンフレットを買います。金は残さなかったけれどパンフレットは残っています。これは私の大きな財産です。「ライフビューティフル」では、迫害されているユダヤ人父子の話で、収容所の中という人生の絶望の中で生きることの意義が描かれています。

子供の世界を描いた映画で素晴らしいものはいっぱいあります。チャップリンの「キッド」やフランス映画の「禁じられた遊び」は非常に有名です。

「パーフェクトサークル」は、ボスニアヘルツゴビナとフランスの共同作品で、内戦の最中に作られた映画で、戦争が子供たちにもたらす様々な影響が描かれています。ブラジル映画の「セントラルステーション」では、母をなくした子供が父を探しに出る映画です。子供の虐待や人身売買の話が描かれています。アメリカ映画の「サイダーハウスルール」では、孤児院の中で、院長と子供達の話が描かれています。「耳に残るは君の歌会」というフランスとイギリスの共同作品では、1927年にロシアに住むユダヤ人が虐殺される話で、主人公の子供の人生が描かれています。家族で映画を観に行き、そのあとみんなで感想などを話し合うことが楽しみになっています。

子供を通じて見る大人の人間模様についてですが、「運動靴と赤い金魚」というイラン映画があります。貧困の中で生きて行くことの大切さが描かれています。「ボネット」というベルリン映画は、4歳の主役の子供が表彰された、素晴らしい天才肌の子役映画です。交通事故で死んだ母の現実が受け止められずに、玄関で待ち尽くす子供。教会でお祈りをする姿が切なく、思わず胸が熱くなります。最後は祈りが通じて、夢の中に母が表れます。

「中略」

- ★感動する映画の一場面を説明する際には、その場面を思い起こし、声を詰まらせながら感情一杯に語ってくださいました。

## ◎点鐘

会長 足立潤三郎

(今週の担当：藤原 正範)